

2024年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年4月12日

上場会社名 株式会社エムビーエス 上場取引所 東・福
コード番号 1401 URL <https://www.homemakeup.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 山本 貴士
問合せ先責任者（役職名） 取締役経営企画室長兼 管理部長（氏名） 栗山 征樹（TEL）0836-54-1414
四半期報告書提出予定日 2024年4月12日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2024年5月期第3四半期の業績（2023年6月1日～2024年2月29日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期第3四半期	3,157	17.1	390	63.7	414	57.8	287	61.7
2023年5月期第3四半期	2,697	3.0	238	16.3	262	18.4	177	17.7
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年5月期第3四半期	38.32		—					
2023年5月期第3四半期	23.41		—					

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年5月期第3四半期	4,188	3,445	82.3
2023年5月期	4,131	3,224	78.0

（参考）自己資本 2024年5月期第3四半期 3,445百万円 2023年5月期 3,224百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年5月期	—	0.00	—	6.00	6.00
2024年5月期	—	0.00	—	—	—
2024年5月期（予想）	—	—	—	8.00	8.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年5月期の業績予想（2023年6月1日～2024年5月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,400	9.9	508	17.6	551	17.8	375	16.2	49.79

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年5月期3Q	7,732,000株	2023年5月期	7,732,000株
2024年5月期3Q	300,000株	2023年5月期	200,000株
2024年5月期3Q	7,493,066株	2023年5月期3Q	7,584,922株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する前提に基づいたものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等について、添付資料2頁「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(持分法損益等)	6
(セグメント情報等)	7
(収益認識関係)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、経済活動の正常化が進み、雇用・所得環境の改善、インバウンド需要の増加等により景気は緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、円安傾向の継続やロシア・ウクライナ情勢に起因する資源・原材料価格の高騰、物価上昇等により、依然として厳しい状況が続き先行き不透明な状況となっております。

当社が属する建設業界におきましては、施工を行う技術者不足が解消されていないことに加え、2024年問題に向け人員体制の整備もしていく必要があり、人員確保のため各企業で賃上げや福利厚生の実施など雇用環境改善の動きが高まっており、企業間での人材獲得競争は激しさを増しております。また、資材価格や労務費といった建設コストの高騰が工事収益を圧迫する等、引き続き厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社は、引き続き既存店におけるパートナー（工務店等）との関係強化に取り組み、受注拡大を図って参りました。また、原価低減と経費削減、工事採算性を重視した受注方針の徹底、施工管理と品質・技術の向上、定期的な施工会議を開き安全・良質な工事の提供に努めるとともに、人材採用及び育成にも積極的に取り組み、業容拡大や収益力の向上等も図って参りました。

これらにより、当第3四半期累計期間における売上高は、3,157,759千円（前年同期比17.1%増）、営業利益は、売上高の増加に伴う売上総利益の増加により390,976千円（前年同期比63.7%増）となりました。経常利益は、414,753千円（前年同期比57.8%増）、四半期純利益は、287,137千円（前年同期比61.7%増）となりました。

セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

(ホームメイキャップ事業)

ホームメイキャップ事業におきましては、工事が順調に進捗したことにより、売上高は2,916,622千円（前年同期比15.8%増）となり、セグメント利益は519,845千円（前年同期比36.5%増）となりました。

(建築工事業)

建築工事業におきましては、新築及び改修工事等が増加したため、売上高は238,495千円（前年同期比36.8%増）となり、セグメント利益は38,188千円（前年同期比98.1%増）となりました。

(その他)

不動産売買取引を行う不動産事業とFC加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等で構成されるその他の事業におきましては、材料販売等の減少により、売上高は2,640千円（前年同期比26.6%減）となり、セグメント利益は788千円（前年同期比39.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における資産の部は、前事業年度末に比べ56,381千円増加し、4,188,321千円となりました。これは主に、関係会社株式の206,238千円の増加、投資有価証券の49,702千円の増加等によるものであります。

負債の部は、前事業年度末に比べ164,223千円減少し、742,856千円となりました。これは主に、支払手形の67,622千円の減少、工事未払金の65,349千円の減少等によるものであります。

純資産の部は、前事業年度末に比べ220,604千円増加し、3,445,464千円となりました。これは主に、利益剰余金の241,945千円の増加、自己株式の取得による55,884千円の減少等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月期の業績予想につきましては、2023年7月14日公表の業績予想数値から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年5月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,423,835	1,407,915
電子記録債権	117,542	92,684
受取手形、完成工事未収入金及び契約資産	966,832	688,457
売掛金	31,702	34,842
未成工事支出金	69,596	92,641
販売用不動産	28,867	59,677
仕掛販売用不動産	211,530	182,049
原材料及び貯蔵品	15,535	42,872
その他	14,482	40,794
貸倒引当金	△7,305	△5,617
流動資産合計	2,872,619	2,636,316
固定資産		
有形固定資産	152,447	168,748
無形固定資産	18,609	26,768
投資その他の資産		
投資有価証券	315,460	365,162
関係会社株式	-	206,238
投資不動産	446,823	445,229
その他	352,244	366,871
貸倒引当金	△26,263	△27,016
投資その他の資産合計	1,088,264	1,356,487
固定資産合計	1,259,320	1,552,004
資産合計	4,131,940	4,188,321
負債の部		
流動負債		
支払手形	212,766	145,143
工事未払金	346,560	281,210
買掛金	45,783	52,942
未払法人税等	75,098	67,275
完成工事補償引当金	44,248	52,915
その他	179,423	128,818
流動負債合計	903,880	728,307
固定負債		
資産除去債務	1,952	1,954
その他	1,247	12,594
固定負債合計	3,199	14,549
負債合計	907,079	742,856

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年5月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年2月29日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	391,329	391,329
資本剰余金	400,096	400,096
利益剰余金	2,502,497	2,744,442
自己株式	△102,554	△158,438
株主資本合計	3,191,369	3,377,430
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	33,490	68,034
評価・換算差額等合計	33,490	68,034
純資産合計	3,224,860	3,445,464
負債純資産合計	4,131,940	4,188,321

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2022年6月1日 至 2023年2月28日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)
売上高	2,697,562	3,157,759
売上原価	1,874,402	2,184,367
売上総利益	823,160	973,391
販売費及び一般管理費	584,288	582,415
営業利益	238,871	390,976
営業外収益		
不動産賃貸収入	11,167	11,763
有価証券利息	13,109	14,321
貸倒引当金戻入額	442	-
その他	6,048	4,135
営業外収益合計	30,768	30,220
営業外費用		
支払利息	23	197
支払手数料	1,831	1,651
減価償却費	3,778	3,411
その他	1,144	1,181
営業外費用合計	6,777	6,442
経常利益	262,862	414,753
特別利益		
固定資産売却益	816	7,485
特別利益合計	816	7,485
特別損失		
固定資産売却損	42	-
特別損失合計	42	-
税引前四半期純利益	263,636	422,239
法人税、住民税及び事業税	86,317	136,976
法人税等調整額	△258	△1,874
法人税等合計	86,058	135,102
四半期純利益	177,577	287,137

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年10月20日開催の取締役会決議に基づき、自己株式100,000株の取得を行っております。この結果、当第3四半期会計期間末において、自己株式が55,884千円増加しております。

(持分法損益等)

	前事業年度 (2023年5月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年2月29日)
関連会社に対する投資の金額	一千円	206,238千円
持分法を適用した場合の投資の金額	一千円	166,647千円
	前第3四半期累計期間 (自 2022年6月1日 至 2023年2月28日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)
持分法を適用した場合の投資損失(△)の金額	一千円	△39,591千円

(注) 前事業年度及び前第3四半期累計期間における関連会社に対する投資の金額及び持分法を適用した場合の投資の金額については、関連会社が存在しないため該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自 2022年6月1日 至 2023年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ホームメイキャ ップ事業	建築工事業	小計		
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	2,519,590	174,373	2,693,964	3,598	2,697,562
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,519,590	174,373	2,693,964	3,598	2,697,562
セグメント利益	380,967	19,272	400,240	1,308	401,549

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、F C加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	400,240
「その他」の区分の利益	1,308
全社費用(注)	△162,677
四半期損益計算書の営業利益	238,871

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期累計期間(自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ホームメイキャ ップ事業	建築工事業	小計		
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	2,916,622	238,495	3,155,118	2,640	3,157,759
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,916,622	238,495	3,155,118	2,640	3,157,759
セグメント利益	519,845	38,188	558,034	788	558,822

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、F C加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	558,034
「その他」の区分の利益	788
全社費用(注)	△167,846
四半期損益計算書の営業利益	390,976

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第3四半期累計期間(自 2022年6月1日 至 2023年2月28日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ホームメイキャ ップ事業	建築工事業	計		
ホームメイキャップ工事	2,182,821	—	2,182,821	—	2,182,821
足場工事	48,953	—	48,953	—	48,953
建築工事	—	172,274	172,274	—	172,274
材料販売	287,815	2,098	289,913	2,948	292,862
その他	—	—	—	650	650
顧客との契約から生じる収益	2,519,590	174,373	2,693,964	3,598	2,697,562
外部顧客への売上高	2,519,590	174,373	2,693,964	3,598	2,697,562

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、FC加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等を含んでおります。

当第3四半期累計期間(自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ホームメイキャ ップ事業	建築工事業	計		
ホームメイキャップ工事	2,580,883	—	2,580,883	—	2,580,883
足場工事	65,540	—	65,540	—	65,540
建築工事	—	238,495	238,495	—	238,495
材料販売	270,199	—	270,199	2,640	272,840
その他	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じる収益	2,916,622	238,495	3,155,118	2,640	3,157,759
外部顧客への売上高	2,916,622	238,495	3,155,118	2,640	3,157,759

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、FC加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等を含んでおります。